

# プラネットでもっとあそぼ!

## ストーリー・ブック④ 「6このもも」

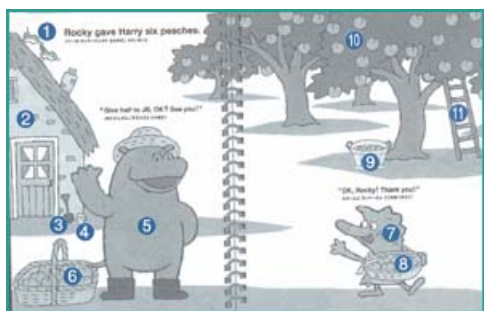


ロッキーにもらった6個の桃を、JBと半分ずつ食べるのを楽しみにしながら、おうちに向かうハリー。そんなハリーをまちうけていたのは、危険がいっぱいの川や森…。ハリーは、無事におうちに帰り、桃を食べることができるのでしょうか？

ここでは、見開きページごとにお子さんへの声がけのヒントやポイントをピックアップします。

### ◆ 絵本を使っていろいろお話をしてみよう ◆

p2-3



#### ●声がけヒント 指さしながら言いましょ。日本語でもOK!

- ① There're two little birds. (2羽の小鳥がいるね)
- ② Rocky's house. (ロッキーさんの家)
- ③ A shovel. (スコップ) ④ A bucket. (バケツ)
- ⑤ Rocky is a nice guy. (ロッキーさん、いい人だね)
- ⑥ I love peaches. Do you? (わたしは桃が好き。あなたは?)

答え方例: Yes./No. (好き/好きじゃない)

- ⑦ Look! Harry got some peaches! (ハリーが桃をもらったね!)
- ⑧ One, two, three, four, five, six. Six peaches! (1,2,3,4,5,6. 桃6個!)
- ⑨ I want to eat a peach! (あ〜桃が食べたいなあ) ⑩ A peach tree. (桃の木) ⑪ A ladder. (はしご)

#### ●やってみよう!

桃をかぞえてみよう! ... このお話のポイントのひとつは「桃の数」。英語で数をかぞえることを、遊びながら楽しみましょ! 発音はピクチュア・ディクショナリのP77「かず」を参考にするのもよいでしょう。

p4-5



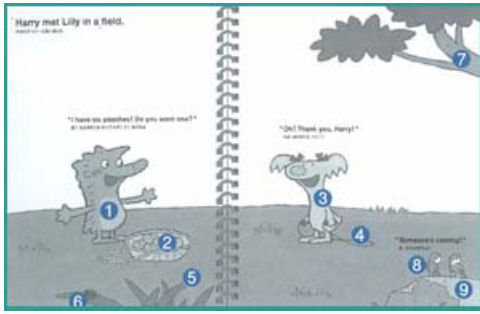
#### ●声がけヒント 指さしながら言いましょ。日本語でもOK!

- ① Let's sing! Six peaches, six peaches, I have six peaches!  
(いっしょにうたおう! 桃6個〜桃6個〜、桃を6個も持ってるよ〜)
- ② A cloud. (雲) ③ Blue sky. (青い空)
- ④ Cattails. (蒲/ガマ) ⑤ A pond. (池) ⑥ A fish. (さかな)
- ⑦ The two little birds are singing, too. (2羽の小鳥も歌ってるよ)
- ⑧ A flower. (花) ⑨ A butterfly. (ちょうちょ)

- ⑩ A bee. (ハチ) ⑪ A lily pad. (蓮の葉) ⑫ A frog. (カエル)

#### ●日常生活で使ってみよう!

"Good for you." (よかったね) ...いいことがあったとき、相手をほめるときに使う表現です。「えいごであそぼプラネット」で遊んでいて質問にうまく答えられたとき、歌が上手に歌えたときなどに使ってみましょ。



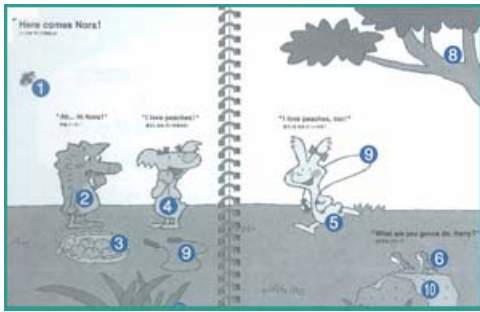
●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

- ① Harry's so happy. (ハリー、うれしそうだね)
- ② One, two, three, four, five, six. Six peaches!  
(1, 2, 3, 4, 5, 6。桃6個!)
- ③ Lilly is Harry's friend. (リリーはハリーのお友だち)
- ④ A jump rope. (なわとび) ⑤ Grass. (草)
- ⑥ A ladybug. (テントウムシ) ⑦ A branch. (木の枝)
- ⑧ Someone's coming! (あ、だれかきた!) ⑨ A big rock. (大きな石)

●日常生活で使ってみよう!

"I have six peaches." (ぼく、桃を6個持っているんだ) ... "I have..."で「～を持っている」という意味です。

お気に入りのおもちゃや本などを手にして、"I have a block." (積み木を持っています)、"I have a doll." (人形を持っています)、"I have a book." (本を持っています)など、いろいろなものをあてはめて使ってみましょう。



●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

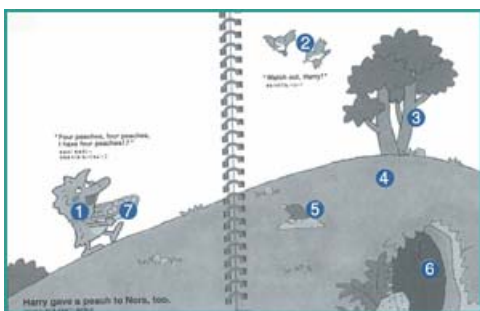
- ① It's flying! (飛んだ!) ※前の見開きと比べてみましょう。
- ② What are you gonna do, Harry? (どうするハリー?)
- ③ One, two, three, four, five. Five peaches!  
(1, 2, 3, 4, 5。桃5個!)
- ④ Lilly has a peach, too. (リリーは桃を1個持ってるよ)
- ⑤ Nora wants a peach. (ノーラも桃が欲しいんだね)

- ⑥ What are you gonna do, Harry? (どうするハリー?) ⑦ Grass. (草) ⑧ A branch. (木の枝)
- ⑨ A jump rope. (なわとび) ⑩ A big rock. (大きな石)

●日常生活で使ってみよう!

"I love peaches." (桃が大好き) ... "I love..."で、「～が大好き」という意味になります。好きな食べものなどについて、親子で"Do you love peaches?" (桃、好き?) "Yes. / No." (大好き/好きじゃない)などと、質問し合ってみるのも楽しいですね!

"What are you gonna do?" (どうする?) ... リリーだけに桃をあげるつもりだったのに、ノーラまで出てきてハリーは困ってしまいましたね。「これからどうするの?」というときに、"What are you gonna do?"と言います。発音は"Wadayagonnado?"という感じです。CDを聞いてまねしていきましょう。



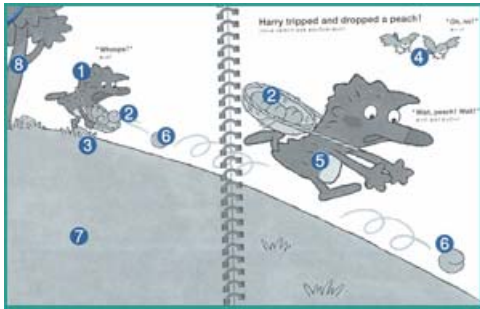
●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

- ① Let's sing! Four peaches, four peaches, I have four peaches!  
(一緒に歌おう。桃4個～桃4個～桃を4個も持ってるよ～♪)
- ② Watch out Harry! (気をつけて、ハリー!) ③ A tree. (木)
- ④ A hill. (丘) ⑤ A mole. (モグラ) ⑥ A cave. (ほら穴)
- ⑦ One, two, three, four. Four peaches! (1, 2, 3, 4。桃4個!)

●日常生活で使ってみよう！

"Watch out!" (気をつけてね!) ... お散歩やお買い物に出かけたとき、車が近づいてきたら"Watch out!"(気をつけてね!) これは、つまずきやすい段差や階段の上り下り、踏切などでも使えますね。

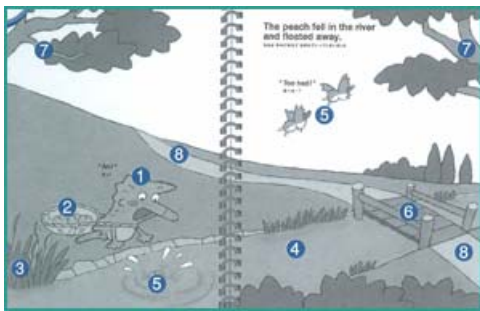
p12-13



●声がけヒント 指さししながら言いましょう。日本語でも OK!

- ① Harry... (ハリー...)
- ② The peaches! (桃ーっ!)
- ③ A rock! (石!)
- ④ Oh no! (あーっ!)
- ⑤ Hurry Harry, hurry! (ハリー、いそげ!)
- ⑥ The peach is rolling down the hill. (桃が丘を転がってる)
- ⑦ A hill. (丘)
- ⑧ A tree. (木)

p14-15



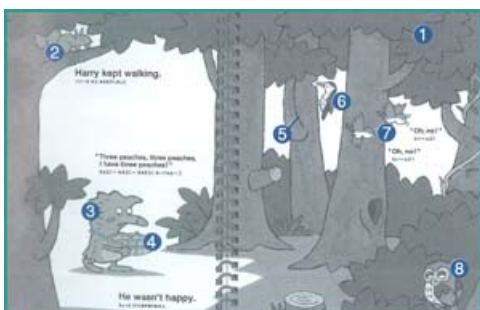
●声がけヒント 指さししながら言いましょう。日本語でも OK!

- ① Poor Harry. (かわいそう、ハリー。)
- ② One, two, three. Three peaches! (1, 2, 3。桃3個!)
- ③ Cattails. (蒲/ガマ)
- ④ A river. (川)
- ⑤ Too bad! (あ〜あ)
- ⑥ A bridge. (橋)
- ⑦ A branch. (木の枝)
- ⑧ A road. (道)

●日常生活で使ってみよう！

"Too bad." (あ〜あ。お気の毒に) ... 相手が気の毒な目にあったとき、ついていないときに使うフレーズです。短くて発音しやすいフレーズですから、お子さんが食べものを落としてしまったなど、ちょっと運の悪いことがあったときなどに、残念そうな表情で使ってみましょう。

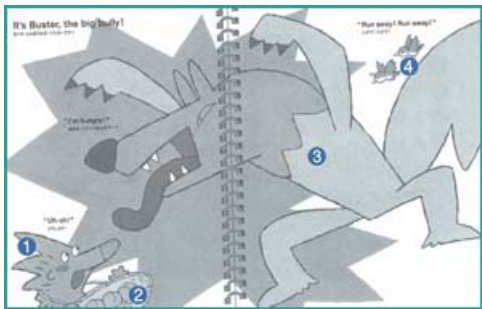
p16-17



●声がけヒント 指さししながら言いましょう。日本語でも OK!

- ① A forest. (森)
- ② A squirrel. (リス)
- ③ Let's sing! Three peaches, three peaches, I have three peaches. (一緒に歌おう。桃3個〜桃3個〜桃を3個持ってるよ〜♪)
- ④ One, two, three. Three peaches! (1, 2, 3。桃3個!)
- ⑤ An inchworm. (しゃくとり虫)
- ⑥ A woodpecker. (キツツキ)
- ⑦ What's happening?! (どうしたんだろう?)
- ⑧ An owl. (フクロウ)

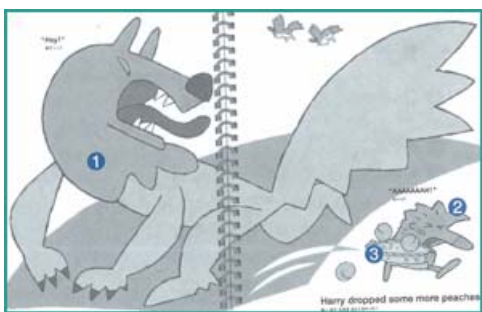
p18-19



●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

- ① What are you gonna do, Harry? (どうする?ハリー)
- ② One, two, three. Three peaches! (1, 2, 3。桃3個!)
- ③ He's scary. (こわいよう…)
- ④ Run away! Run away! (逃げて 逃げて!)

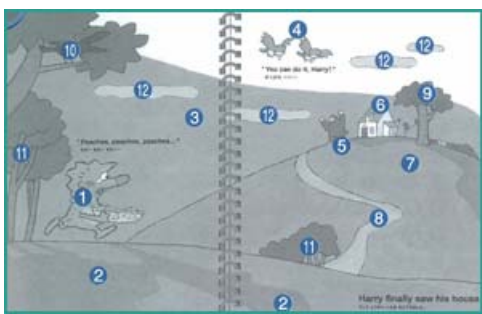
p20-21



●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

- ① Buster! (バスター!)
- ② Hang in there, Harry! (がんばれ、ハリー!)
- ③ The peaches! (桃一っ!)

p22-23



●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

- ① Let's sing! Peaches, peaches, peaches...  
(一緒に歌おう。桃～桃～桃～…)
- ② A shadow. (影) ③ Sunset! (夕焼け!)
- ④ You can do it, Harry! (がんばれハリー!)
- ⑤ There's JB. (JBがいる!)
- ⑥ Harry and JB's house. (ハリーとJBの家)

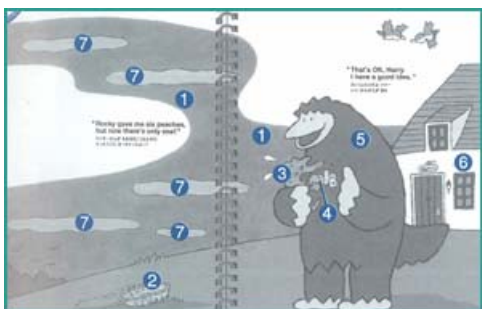
- ⑦ A hill. (丘) ⑧ A road. (道) ⑨ The big tree. (大きい木) ⑩ A crow. (カラス)
- ⑪ A tree. (木) ⑫ A cloud. (雲)

●日常生活で使ってみよう!

"You can do it." (がんばって) ... **"You can do it."** は、直訳すると「君ならできるよ」という意味。

お子さんが初めてのことに挑戦するとき、難しいことをやってみるとき、くじけそうなきなどを使う、励ましの言葉です。お手伝いで初めて皿洗いをするときなどに使えそうですね!

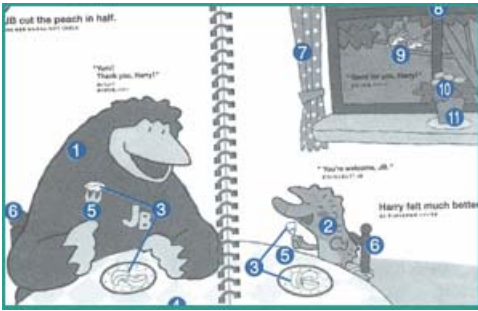
p24-25



●声がけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!

- ① Sunset! (夕焼け空!)
- ② A basket. (カゴ)
- ③ Harry is crying. (ハリー、泣いてるよ)
- ④ One. One peach. (1。桃1個)
- ⑤ What's JB's idea? (JBのいい考えてなんだろう?)
- ⑥ Harry and JB's house. (ハリーとJBの家) ⑦ A cloud. (雲)

## ●声かけヒント 指さしながら言いましょう。日本語でもOK!



- ① JB loves peaches, too. (JBも、桃が大好きなんだね)
- ② Harry's happy now! (ハリー、うれしそうだね)
- ③ Mmmm, that looks pretty yummy...(すごくおいしそう…)
- ④ A table. (テーブル) ⑤ A fork. (フォーク)
- ⑥ A chair. (椅子) ⑦ A curtain. (カーテン)
- ⑧ A window. (窓)
- ⑨ Good for you, Harry. (よかったね、ハリー) ⑩ Flowers. (花) ⑪ A flowerpot. (植木ばち)

## ●日常生活で使ってみよう!

"Thank you." (ありがとう) "You're welcome." (どういたしまして) ... 何度使っても使いすぎることはない、お礼の言葉 **"Thank you."** いちばんに覚えたいフレーズです。何かを取ってもらったときなど、ちょっとしたことでも **"Thank you."** という習慣をつけましょう。それに対する返事は **"You're welcome."** ふたつセットで覚えておくといいですね。

## おさらいキーワード! (発音はCDでもう一度確かめて)

**Good for you.** (よかったね) **I have six peaches.** (ぼく、桃を6個持ってるんだ)

**I love peaches.** (桃が大好き) **What are you gonna do?** (どうする?)

**Watch out!** (気をつけてね)

**Too bad!** (お気の毒に) **You can do it.** (がんばって)

**Thank you.** (ありがとう) **You're welcome.** (どういたしまして)